

下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート



【平成30年(2018年)】

施策展開の方向性	施策	具体的な取組み	実施主体	進捗状況	実施期間										今年度の実施内容	次年度に実施すること
					短期(～3年)			中期(3～6年)			長期(6～10年)					
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年		
鉄道・路線バスを軸とした公共交通ネットワークの構築	施策 - 路線バス再編	1 バス路線の再編	交通事業者 下関市	計画	→										・「バス路線再編に関する基礎調査業務」を発注し、路線バスの乗降データの視覚化や、利用者へのヒアリング調査など、バス路線再編の大枠を検討する資料作成を行う。	・国の補助金を活用しながら業務発注を行い、再編実施計画を策定する。
				進捗	→											
	2 循環バス導入の検討	交通事業者 下関市	計画	→										・バス路線の再編と併せて検討する。	・バス事業者と協議し循環バスの導入が行える路線を再編実施計画に反映する。	
			進捗	→												
	施策 - 交通結節点の強化	1 乗換拠点の整備検討	交通事業者 下関市	計画	→			→							・バス路線の再編と併せて検討する。 ・バス乗換え拠点の検討に向けて官民連携基盤整備事業の説明会に参加した。	・乗換拠点の整備箇所を定め再編実施計画に反映する。
				進捗	→											
	2 乗換拠点や駅へのアクセス道路の整備	道路管理者	計画	→										・バス路線の再編と併せて検討する。	・乗換拠点の整備箇所を定め再編実施計画に反映するほか、駅へのアクセス道路の整備について道路管理者と協議する。	
			進捗	→												
	施策 - 公共交通の維持	1 路線バスの運行補助	国 山口県 下関市	計画	→										・サンデン交通、ブルーライン交通へ路線バスの運行費補助を実施する。	・継続して実施する。
				進捗	→											
施策 - バス走行環境の改善	1 バス専用/優先レーンの遵守	道路管理者 交通管理者	計画	→												
			進捗	→												
市民の暮らしを支える生活交通体系の構築	1 生活バスの運行	下関市	計画	→												
			進捗	→												
	2 コミュニティタクシーの支援(栗野地区等)	下関市	計画	→										・栗野地区のコミュニティタクシーはH30.5に廃止となった。	・新規導入地区の開拓に取り組む。	
			進捗	→												
	3 スクールバスの運行	下関市	計画	→												
			進捗	→												
	4 市町村運営有償運送(外出支援サービス)の実施	下関市	計画	→												
			進捗	→												
	5 離島航路の運行	下関市	計画	→												
			進捗	→												

下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート



【平成30年(2018年)】

施策展開の方向性	施策	具体的な取組み	実施主体	進捗状況	実施期間										今年度の実施内容	次年度に実施すること		
					短期(～3年)			中期(3～6年)			長期(6～10年)							
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年				
市民の暮らしを支える生活交通体系の構築	施策 - 利用者の需要に応じた地域公共交通の導入	6 生活バス路線の再編	下関市	計画	→										・バス路線の再編と併せて検討する。	・再編する生活バス路線を定め再編実施計画に反映する。		
				進捗	→													
		7 地域公共交通の導入	地域住民 地域団体 下関市	計画	→										・地域公共交通の導入基準の作成・運用と併せて検討する。	・新規導入地区の開拓に取り組む。		
				進捗	→													
		8 地域公共交通の導入基準の作成・運用	下関市	計画	→										・地域公共交通の導入基準の作成に当たり、スクールバスの活用についても検討し、地域のニーズを把握するために地元意見交換会の開催を検討している。	・地域公共交通の導入基準を作成し周知を図り、新規導入地区の開拓に取り組む。		
				進捗	→													
		みんなが安全・安心かつ快適に外出できる交通環境の形成	施策 - 公共交通利用環境の改善	1 ホンステップバスの導入促進	交通事業者	計画	→											
						進捗	→											
2 バスロケーションシステムの導入検討	交通事業者			計画	→										・(サンデン)H30.4.16からバスロケーションシステムの運用が開始された。	継続して情報提供を行う。		
				進捗	→													
3 バス停の待合環境整備	地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市			計画	→			→							・バス路線の再編と併せて検討する。 ・(サンデン)高磯バス停(下り)に上屋を設置した。	・バス停の待合環境の整備箇所を定め再編実施計画に反映する。		
				進捗	→													
4 バスのフリー乗降制度の導入検討	交通事業者 下関市			計画	→			→							・生活バスのアンケートに多くの意見があり、今後、具体的な路線の検討を行う予定である。	・導入可能な路線を検討し、道路管理者及び警察署(公安委員会)と協議し導入に向けて取り組む。		
				進捗	→													
5 交通系ICカードの導入検討	交通事業者			計画	→										・(サンデン)路線バスへの導入に向けて検討している。	・導入に向けて協議を継続する。		
				進捗	→													
6 路線バスサービスの向上	交通事業者			計画	→										・(サンデン)H30.10.1のダイヤ改正で、需要に応じたダイヤの見直しを行っている。	・バス事業者と協議し、新規路線の設定について再編実施計画に反映する。		
				進捗	→													
7 鉄道駅施設の改良促進	交通事業者 国 山口県 下関市			計画	→										・1月の利用者数が3,000人以上でバリアフリーの未整備駅におけるバリアフリー化について、鉄道事業者と協議を行い検討している。	・鉄道事業者と協議を継続する。		
				進捗	→													
8 新駅設置の検討	交通事業者 下関市			計画	→										・具体的な検討がなかった。	・市と交通事業者において必要に応じて導入条件等の検討を行う。		
				進捗														

下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート



[平成30年(2018年)]

施策展開の方向性	施策	具体的な取組み	実施主体	進捗状況	実施期間										今年度の実施内容	次年度に実施すること	
					短期(～3年)			中期(3～6年)			長期(6～10年)						
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年			
みんなが安全・安心かつ快適に外出できる交通環境の形成	9	鉄道サービスの向上	交通事業者	計画	→										<ul style="list-style-type: none"> ・(JR)統合新設校の下関北高校に合わせたダイヤ改正や、市の行事(マラソン・花火大会等)において臨時列車等の運行がなされた。 ・(JR)今年3月のダイヤ改正において、新幹線からの接続時間短縮等を予定しており利便性の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市の行事等において内容等を協議し臨時列車の運行等について検討する。 ・市や利用者の要望等を踏まえ利用状況に応じたダイヤ改正を検討する。 	
				進捗	→												
	10	タクシーサービスの向上	交通事業者	計画	→										<ul style="list-style-type: none"> ・(タクシー協会等)下関おもてなしタクシー認定研修を開催している。毎年30～40名の受講があり9割の合格者を認定している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者により、継続して実施する。 	
				進捗	→												
	11	他分野と交通系ICカードの連携	地域団体 民間事業者 交通事業者	計画	→										<ul style="list-style-type: none"> ・交通系ICカードの導入と併せて検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・交通系ICカードの導入と併せて検討する。 	
				進捗	→												
	12	貨客混載のバス運行の導入検討	民間事業者 交通事業者 下関市	計画	→										<ul style="list-style-type: none"> ・(サンデン)H29.2より高速バス(福岡線)で小荷物輸送サービスを行っているが需要が少ない状況であるため、利用の拡大が図られるよう検討していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バス事業者と新たな小荷物輸送の取組を協議していくほか、生活バスにおいて、農家が道の駅に出荷する野菜等の輸送について検討する。 	
				進捗	→												
	施策 - 自転車利用環境の改善(サイクルタウン下関構想の更新)	1	駐輪場利用促進(駅前駐輪場の管理、下関駅周辺の放置自転車の取締り)	下関市	計画	→											
					進捗	→											
		2	サイクルシップによる利便性向上	交通事業者 下関市	計画	→										<ul style="list-style-type: none"> ・(関門汽船[下関])H30.11現在の下関・門司の自転車切符利用実績は、1809件で昨年と比べて約90%である。 ・利用促進に向けてホームページ等で周知を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者にて継続して実施する。
					進捗	→											
3		自転車走行空間の整備	道路管理者	計画	→										<ul style="list-style-type: none"> ・(道路河川建設課)自転車道等の整備箇所について検討を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路管理者及び、市関係各所にて継続して検討を行う。 	
				進捗	→												
4		サイクリングロードマップの作成・配布	下関市	計画	→										<ul style="list-style-type: none"> ・下関駅の駐輪場の指定管理者であるブランドゥが「海峡サイクリングマップ」を作成しており、観光案内所や下関駅周辺のホテル等で配布している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者におけるマップの作成が継続予定であり、市はホームページへの掲載により利用の促進を図る。 	
				進捗	→												
5		駐輪場の新設・改築	下関市	計画	→										<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な検討がなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・検討を行う。 	
				進捗													
施策 - 歩行者環境の改善		1	歩道の整備、拡幅	道路管理者	計画	→										<ul style="list-style-type: none"> ・(道路河川建設課)市道椋野・伊倉線等、一部区間の歩道整備工事によりバス停のアクセスが向上した。 ・(山口県、サンデン)県道の交差点改良により高機能バス停へのアクセスが良くなり、サンデンにおいて上屋を設置し快適性を高めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路管理者及び、市関係各所にて継続して実施する。
					進捗	→											
	2	ゾーン30の導入	交通管理者	計画	→										<ul style="list-style-type: none"> ・(警察署)具体的な検討がなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・検討を行う。 	
				進捗													

下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート



【平成30年(2018年)】

施策展開の方向性	施策	具体的な取組み	実施主体	進捗状況	実施期間										今年度の実施内容	次年度に実施すること
					短期(～3年)			中期(3～6年)			長期(6～10年)					
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年		
みんなが安全・安心かつ快適に外出できる交通環境の形成	施策 - まちのにぎわい創出	1 レンタサイクルの利便性向上	民間事業者 山口県 下関市	計画	→										・市と民間事業者において7箇所を実施している。	・事業者及び、市関係各所にて継続して実施する。
				進捗	→											
		2 駅周辺でのイベントの開催	地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市	計画	→										<ul style="list-style-type: none"> ・(地域団体)エキマチ下関推進協議会がランチタイムコンサートやマルシェ等を定期的に開催している。 ・(地域団体)安岡地区まちづくり協議会、よしみ商工振興会等の駅前イベントが開催された。 ・(JR)10月に幡生駅において鉄道ふれあいフェスタ、12月に梅ヶ峠駅において本州最西端駅のPRイベントが開催された。 ・山陰本線の利用促進として駅舎カード配布イベントを開催した。 	・継続して実施する。
	進捗			→												
	3 商店街(商業施設)と公共交通のタイアップ	地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市	計画	→										<ul style="list-style-type: none"> ・(サンデン)H30.11～H31.2シーモール下関・下関大丸と共同企画(買物をされた方に100円乗車券を進呈)を行っている。 	商店街とのタイアップにより、公共交通利用者の一定需要が見込まれれば、継続して実施する。	
			進捗	→												
	施策 - 外出機会の促進	1 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の提示による公共交通の割引	交通事業者	計画	→											
				進捗	→											
		2 障害者福祉タクシー	下関市	計画	→											
進捗				→												
3 いきいきシルバー100		下関市	計画	→												
			進捗	→												
4 移動制約者に対する助成制度		交通事業者 下関市	計画	→												
			進捗	→												
5 生活バス1コイン化		下関市	計画	→										<ul style="list-style-type: none"> ・H30.4.2生活バス1コイン化(100円)の運行を開始した。 ・1コイン化後の反響や効果を確認するため、アンケート調査を実施した。 	・利用状況を注視しながら利用促進等に取り組む。	
			進捗	→												
施策 - 公共交通利用者負担の軽減	1 ひとり親家庭のJRの通勤定期乗車券割引制度	交通事業者 下関市	計画	→												
			進捗	→												
	2 離島住民の介護サービス利用者へ運賃助成	下関市	計画	→												
			進捗	→												
	3 運賃体系の検討や割引サービス拡大検討	交通事業者 下関市	計画	→										・バス路線の再編と併せて検討する。	・バス事業者と協議し、乗換拠点整備に伴う乗継の割引などの運賃設定について再編実施計画に反映する。	
			進捗	→												

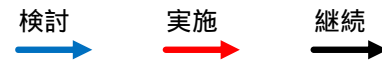
下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート



【平成30年(2018年)】

施策展開の方向性	施策	具体的な取組み	実施主体	進捗状況	実施期間										今年度の実施内容	次年度に実施すること
					短期(～3年)			中期(3～6年)			長期(6～10年)					
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年		
みんなが安全・安心かつ快適に外出できる交通環境の形成	施策 - 公共交通と連携した観光振興の促進	1 山陰本線を活用した利用促進	交通事業者 下関市	計画	→										・(観光政策課)10～11月の毎週土曜日に角島大橋や道の駅北浦街道豊北等を周遊する絶景バスツアーを実施した。好評であったため増便による対応を行った。 また、国の地方創生推進交付金を活用し門司港レトロ地区や下関地区の夜景景観を周遊する「関門海峡ぐるっと夜景バス」を10～3月まで90回程度運行する。 ・観光列車「のはなし」の利用促進とおもてなしの実施。	・継続して運行を行い、観光客誘致を推進していく。
				進捗	→											
		2 割引切符や企画切符の周知・拡充	交通事業者 下関市	計画	→											
				進捗	→											
		3 観光客に特化した移動支援	交通事業者 下関市	計画	→											
				進捗	→											
自動車依存から公共交通利用への転換を図るための活動の実施	施策 - 公共交通利用の促進	1 パーク&ライド、キス&ライドの推進	下関市	計画	→										・(JR)下関駅のパーク&ライドは、今年度11月末までの利用は50件で昨年比75%である。 ・(豊北総合支所)滝部駅のパーク&ライドは、1日あたり5台程度の利用がある。 ・キス&ライドは、各駅における送迎スペースが利用されている。 ・サイクル&レールライドは、鉄道駅周辺に整備された駐輪場を利用して行われており、本庁管内における駐輪場の稼働率は43%となっている。 ・サイクル&バスライドは、長府・王司・清末の国道等に駐輪場が設置されている。	・利用の促進を図り、継続して実施する。
				進捗	→											
		2 サイクル&レールライド、サイクル&バスライドの推進	下関市	計画	→											
				進捗	→											
	施策 - 環境負荷の低減	1 ノーマイカーデーの実施	下関市	計画	→										・低公害車仕様のノンステップバス1台を導入する。	・低公害車仕様のノンステップバス2台を導入する予定である。
				進捗	→											
		2 低公害車の導入促進	交通事業者	計画	→											
				進捗	→											
	施策 - 意識啓発イベントの実施	1 交通安全教育等の実施	地域団体 交通管理者 下関市	計画	→										・H30.4.22山口県、バス協会が実施する「やまぐちバス博」が長府ゆめタウンにおいて開催された。 (サンデン) ・H30.11菊川文化産業祭で、バス・生活バスを展示。 ・H31.3はいからっと横丁でのバス展示予定。 ・(サンデン)小学生、高齢者、留学生等を対象にバスの乗り方教室を定期的実施している。	・イベントにおいて、公共交通の利用促進PRを継続する。 ・自治会単位等、新規のバスの乗り方教室の開催ができるように募集しており、継続してMMに取り組む。
				進捗	→											
		2 公共交通に関するイベントやキャンペーンの実施	地域団体 交通事業者 下関市	計画	→											
				進捗	→											
3 モビリティ・マネジメントの実施		地域住民 地域団体 民間事業者 交通事業者 下関市	計画	→												
			進捗	→												

下関市総合交通戦略(下関市地域公共交通網形成計画) 施策進捗管理シート



【平成30年(2018年)】

施策展開の方向性	施策	具体的な取組み	実施主体	進捗状況	実施期間										今年度の実施内容	次年度に実施すること		
					短期(～3年)			中期(3～6年)			長期(6～10年)							
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年				
自動車依存から公共交通利用への転換を図るための活動の実施	1	PR時刻表等の作成 (JR山陰本線、関門シティ)	下関市	計画	→													
				進捗	→													
	2	まちナビ下関の発信	下関市	計画	→													
				進捗	→													
	3	総合案内情報の発信検討	民間事業者 交通事業者 下関市	計画	→			→									<ul style="list-style-type: none"> デジタルサイネージを、城下町長府バス停、東駅バス停、小月駅バス停、山の田バス停に設置する。 西鉄バスと共同してパンフレットを作成した。 	<ul style="list-style-type: none"> 継続して情報発信を行うほか、バスマップの作成に取り組む。
				進捗	→													
	4	インターネットにおける公共交通事業のPR	下関市	計画	→			→									<ul style="list-style-type: none"> 市のホームページにおいて生活バスサイトの更新や鉄道の利用促進関係のサイトを充実させた。また、広報公聴課等のFacebookを活用して広く周知を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 市などのホームページやSNSを活用したPRを充実させる。
				進捗	→													
	5	トータルナビ事業者との連携強化	交通事業者 下関市	計画	→			→				→					<ul style="list-style-type: none"> (サンデン)時刻検索は、「乗換案内」「Yahoo!乗換案内」「駅すばあと」対応済み 	<ul style="list-style-type: none"> さらにトータルナビとの連携を強化し充実させていく。
				進捗	→													
施策 - 公共交通ニーズの把握	1	市民へのアンケートの実施	下関市	計画	→			→							<ul style="list-style-type: none"> (企画課)毎年実施する市民実態調査において「公共交通の整備」についての評価を予定している。 H30.9生活バスのアンケート調査を実施した。 バス路線再編に関する基礎調査業務において、路線バスの利用者へヒアリング調査を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民実態調査の評価のほか、潜在需要が見込まれる自治会や、コミュニティ交通が導入可能な自治会等にアンケート調査を実施し、公共交通ニーズの把握に努める。 		
				進捗	→													